

相模原

市民文化財団ニュース

1993

11/20

グリーンホール相模大野 相模原市民会館 情報

—No. 8—

発行：(財)相模原市民文化財団 ☎228 相模原市相模大野4-4-1 TEL 0427(49)2200 *12月は、10日に発行いたします。



■もっと知りたい：輝く美の芸術～バレエの愉悅II～

■前売ニュース

さがみはらの音楽家たちコンサートNo.7(2/5)
二十世紀の古典Ⅱ(2/14, 23)
ルーマニア国立民族舞踊団(2/18)
女たちの十二夜(2/24)
人形浄瑠璃「文楽」(3/2)

■クラシック

バロック音楽世界の旅Ⅲ&Ⅳ(12/10)(2/25)
オールスター・バレエ・ガラ'93(12/12)
モスクワ・アカデミー少年合唱団(12/23)
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団(1/22)
レニングラード国立バレエ(1/30)

■演劇・ポップスetc.

劇団四季「はだかの王様」(1/7・8)
宮間利之とニューハード(1/28)
市川猿之助歌舞伎公演(2/20)

■市民会館 他

木馬座「白雪姫と7人のこびと」(12/19)
ニューイヤール・ポップ・オーケストラ(1/9)
第8回名人劇場「小さん・小三治」(1/15)
公民館コンサート・田名(11/27)
公民館コンサート・麻溝(12/11)
市民合同演奏会「第九」(12/4)
さがみはらの音楽家たち・創作オペラ(12/4)
相模原市民吹奏楽団(12/19)

■チケットセンター前売情報

ウィンナーワルツ・アンサンブル(1/13)、
鳥羽一郎(1/21)、沢田知可子(2/3)、
ザ・スタイリスティックス(2/4)、
宇都宮隆(2/14)、細川たかし(2/23)、
高橋真梨子(2/28)、
加トちゃん笑って笑って音楽会(3/20)、
歌とフルートの調べにのせて(1/13)

■グリーンホール/市民会館 月間スケジュール(12月)

前売開始情報

人形浄瑠璃 文楽 昼:「曾根崎心中」他、夜:「平家女護島」他

3/2(水) 昼の部:2:00PM/夜の部:6:30PM・グリーンホール(大)

特等席3,000円、一等席2,500円、学生席(中学生以上・当日指定)1,000円

昼夜通し券(特等席)5,000円

〈昼の部演目〉

一、「二人三番叟」

二、「曾根崎心中」

解説:将来を約束した仲の徳兵衛とお初ですが、二人の恋にさまたげが起こります。絶望に陥った二人は、あの世で結ばれることを願って死出の旅へと向かいます…。実際にあった心中事件をもとに近松門左衛門が書き下ろした物語で、大変人気のある狂言です。

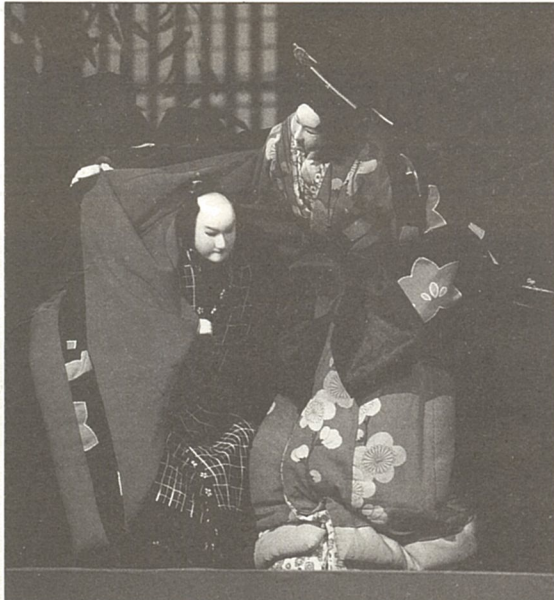
〈夜の部演目〉

一、「平家女護島・鬼界ヶ島の段」

解説:近松門左衛門の作で、「平家物語」がもとになっています。主人公俊寛が、都への望郷の念に耐えきれず、遠ざかる船をおいかけて丘へ駆け上がる場面は涙をさそいます。

二、「新版歌文・野崎村の段」

解説:お染と久松の心中事件を脚色した物語です。

11/23(火)
発売

女たちの十二夜 ～パワー溢れる、抱腹絶倒のシェイクスピア劇～

2/24(木) 6:30PM・グリーンホール(大)

S席4,500円、A席3,500円、

学生席(中学生以上・当日指定)1,000円

〈原作〉シェイクスピア

〈訳〉小田島雄志 〈演出〉鶴山仁

〈出演〉白石加代子、山下裕子、円城寺あや、片桐はいり、高畑淳子、松本留美 他

女優が男優を演じて、その「怪演」ぶりを絶賛された「女たちの十二夜」が、ニューバージョンとして登場します。シェイクスピアもビックリの楽しい舞台をぜひご覧ください。

11/21(日)
発売

ルーマニア国立マラムレシュ民族舞踊団

2/18(金) 2:00PM・グリーンホール(大)

S席6,800円、A席5,800円、

B席4,800円

ブチウ・バレウ氏のコレオグラフにより、モルダヴィア共和国ベッサラビア地方の明るく軽快なボルカ、オルテンニアの早いテンポのシルバ、赤と白の美しいコスチュームによる男踊りのカルーシュ、ブラウスの刺繍がひととき美しいムンテンニア地方のブレアザとブリウルなど、ルーマニア・プロフェッショナルフォーク・アンサンブル・コンテストで見事2年連続グランプリに輝くマラムレシュ民族舞踊団が踊りと歌声によって繰り広げる夢のルーマニア絵巻をお送りします。

11/23(火)
発売

さがみはらの音楽家たちコンサート№7 「室内楽の魅力」

2/5(土) 6:30PM・グリーンホール(多)

全席自由 一般2,000円、高校生以下1,000円

〈出演〉堀江和夫(オーボエ)、生形敦子、小野久美子(ヴァイオリン)、谷口さくら(ヴィオラ)、西脇秀治(チェロ)、後藤美穂(ピアノ)
〈曲〉E.ボザ:ファンタジー・パストラーレ/シューマン:アダージョとアレグロ/ドビュッシー:「映像」より 水の反映、運動/H.ディティユ:ソナタ/モーツァルト:弦楽四重奏曲 第17番「狩り」/オーボエ四重奏曲 ヘ長調11/20(土)
発売

二十世紀の古典 Ⅱ

第1夜:ラヴェルのタベ

2/14(月) 7:00PM・グリーンホール(多)

第2夜:ストラヴィンスキーのタベ

2/23(水) 7:00PM・グリーンホール(多)

全席自由(各回) 一般2,500円、高校生以下1,500円

(2夜通し券) 一般4,000円、高校生以下2,500円

11/20(土)
発売

子

〈企画・構成・司会〉寺嶋陸也

〈出演〉野々下由香里(メゾ・ソプラノ)、谷篤(バリトン)、岩佐和弘(フルート)、赤坂達三(クラリネット)、江原真弓、松本優子(ヴァイオリン)、江原望(チェロ)、松井久子(ハープ)、小坂圭太、寺嶋陸也(ピアノ)

〈曲目〉

第1夜「ラヴェルのタベ」

水の戯れ/博物誌/ヴァイオリンとチェロのためのソナタ/マ・メール・ロワ(ピアノ連弾)/ロサンサール/おのが魂に寄せて/夢/マダガスカル人の歌/序曲とアレグロ

第2夜「ストラヴィンスキーのタベ」

ピアノ・ラグ・ミュージック/幼い日の思い出/3つの小さな歌曲/ブリバウトキ/4つのロシアの歌/「兵士の物語」/ふくろうと猫/ベトルーシェカ(ピアノ連弾)



市民合同演奏会「第九」

12/4(土) 6:30PM・グリーンホール(大)

全席自由1,000円

〈指揮〉小松一彦 〈合唱〉市民合同演奏会合唱団

〈管弦楽〉相模原市民交響楽団

〈独唱〉酒井美津子(ソプラノ)、一色礼子(アルト)、五十嵐 修(テノール)、岸本 力(バリトン)

〈曲〉ヘンデル:オラトリオ「メサイア」よりNo.1, 21, 24

ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」

主催:市民合同演奏会実行委員会

共催:相模原市民文化財団

相模原市民吹奏楽団

第29回定期演奏会

12/19(日) 2:30PM・グリーンホール(大)

自由席 前売600円、当日800円

指定席 1,000円

〈指揮〉安保國重 〈曲〉ワーグナー:オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲 他

主催:相模原市民吹奏楽団

共催:相模原市民文化財団

*㊦マークの公演は、小さいお子様(就学年齢に満たないお子様)は、ご入場をお断りいたします。/グリーンホール(大)(多)はそれぞれ、グリーンホール相模大野の大ホール、多目的ホールです。

輝く美の芸術 ～バレエの愉悅Ⅱ～

クラシック・バレエ以前のバレエ

バレエという芸術はいつから始まったのか? これにはさまざまな説がありますが、イタリアのルネサンス期、大富豪や裕福な貴族たちが夜ごと客間で宴会を開き、その余興としての踊り(イタリア語のBALLO)がバレエの起源であるというのが通説です。こうした宴会は15世紀末になるにつれ大がかりになり、レオナルド・ダ・ビンチやミケランジェロのような大家も、この催しに美術家として参加するようになりました。そしてこれは、当時イタリアと政治的に関わりを持っていたフランスの宮廷に伝わり、1661年にはルイ14世による王立舞踊アカデミーが設立するまでに隆盛を極めます。その後、文学、音楽、美術の18世紀末からのフランス・ロマン主義運動がバレエ作品として表れ、1820年代～60年代にかけてのロマンティック・バレエの時代となります。具体的には神秘主義色の濃い、妖精と人間の恋愛、異国の冒険物語などで、代表作は『ジゼル』『ラ・シルフィード』『コッペリア』など。物語はマイム的な要素の強い踊りで進んでいきます。また、この時代の女性ダンサーはつり鐘型の長いスカートをはいていました。

クラシック・バレエって何?

今日、私達がクラシック・バレエと呼んでいるのは、この後の19世紀後期の高度に発展したロシア・バレエを指しています。ロシア・クラシック・バレエの時代になると、踊りは踊りとして独立し、マイムは物語の筋を縦に進行させる方法として使われるようになります。また、難しくなっていくテクニックを自由にこなせるようにスカートの丈も短く、いわゆるクラシック・チュチュで踊るようになります。そして、もうひとつの重要な特徴として、「パ・ド・ドゥ」の形式が確立されます。急に専門用語で、? という方も多いはず。でも、これからクラシック・バレエを楽しみたいと思っている方は知っておいたほうがいいかも知れません。「パ・ド・ドゥ」とは、コールド・バレエ(群舞)と並んでクラシック・バレエを構成する2大要素。女性のNo.1ダンサーと、男性のNo.1ダンサーによる最大の見せ場です。アダージュ、バリエーション、コーダの3つの部分からなり、アダージュとは、ゆるやかで優雅な踊り。女性がつま先で立ち、男性がその体を支える型が典型的なもの。バリエーションは女性と男性がそれぞれ交互に踊る舞踊で、優雅なアダージュの後、女性ダンサーの軽快

さが強調されます。コーダでは、アレグロと呼ばれる男性の目まぐるしいスピードの回転や高いジャンプなどの複雑な動きを連続させ、男性的な力強さを強調。最高潮に盛り上がる部分です。こういう洗練されたクラシック・バレエの主な作品は、マリウス・プティパ振付けの『ドン・キホーテ』『バヤデルカ』『眠れる森の美女』『白鳥の湖』、レフ・イワノフ振付けの『くるみ割り人形』など。『海賊』なども、もとは別の振付家の作品ですが、プティパにより復活上演されて成功しているの、そう考えると結局、クラシック・バレエというのはプティパとイワノフの作品のことなのでした。

チャイコフスキーとクラシック・バレエ

クラシック・バレエを語るのに、ピュートル・チャイコフスキーを忘れるわけにはいきません。3大傑作『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』

もっと知りたい

は彼の作曲です。チャイコフスキー以前、バレエの構成要素の中で音楽は軽んじられ、単にリズムを与えていたにすぎませんでした。しかし彼の音楽は世界中の振付家たちにインスピレーションを、ダンサーに靈感と音楽と一体となって踊る喜びを与えました。このことは、バレエにおける音楽を振付と同等の位置、ときには振付をリードしていくものとなりました。こうして、芸術が最も高きものとされていた帝政ロシアの賜物、クラシック・バレエは、アンナ・パヴロワという天才的なダンサーを得て、完成された総合芸術として世界中を魅了するようになりました。

いくつもの時代の波を乗り越えてきた
ロシア・クラシック・バレエ。そして、これから……

20世紀初頭になって、フランスのパリ・シャトレ座で、セルジュ・ディアギレフという偉大なプロデュースが、アンナ・パヴロワ、ニジンスキー、フォーキ

ンらを率いてロシア・バレエ団を組織し、バレエ・リュスと呼ばれる新時代を築きました。このエキゾティズムとプリミティズムは新しいバレエ作品(『牧神の午後』など)は、ピカソ、マチス、ローランサン、サティ、ラヴェルといったフランスの芸術家をはじめ、西欧の人々がロシア・バレエに深い関心を示すきっかけとなりました。しかし、社会主義体制が確立され、次第に厳しくなる政府の検閲のもとで芸術作品の創造の芽は断たれるようになってきました。こうして、バリシニコフやマカロフなどの新しい可能性を求めていた傑出した個性のダンサーたちは祖国を捨ててアメリカに亡命することになります。その反面、皮肉にもポリショイ・バレエなどの国営のバレエ団は国の財産としてソ連邦の文化省に所属し、共産主義的理想に沿った形で保護され、多くのダンサーを育成し、ロシア・バレエはその独自性を高めることにもなったことも事実です。

そして現在、ペレストロイカ以降のロシア・バレエは国の政治的・経済的危機によって新たな問題に直面しています。独立した組織となり、政府の検閲がなくなったにもかかわらず、バレエ団の指導部がペレストロイカ以前と変わりなく、踊りたい作品を踊れないというダンサーの芸術家としての失望、そして今までは恐れる必要はなかった経済的な問題から、ポリショイやキーロフの一流スター・ダンサーたちがどんどんロシアを離れ、散り散りになっているのです。ロシア・バレエ団の歴史と格調と完璧なテクニックを持つ層の厚いダンサーたちの、集団ならではの圧倒的な強さと美しさが衰退していくのは、ロシアのみならず、人類の損失といってもいいくらいです。しかし、ロシア・バレエはかつての革命を乗り越え、内乱を乗り越え、第二次世界大戦を乗り越えてきたのですから、この混乱など、それらに較べたら小さいことなのかもしれません。ルジマトフ、ムハメドフ、プリセツカヤ、アナニアシヴィリ、マラーホフ…。彼らの輝きを見ると「美は世界を救う」というドストエフスキーの予言通り、ロシアは「美」によって救われていくような気がします。

オールスター・バレエ・ガラ93

レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」

いずれもグリーンホール相模大野にて

12/19(日)

1/30(日)

チケット発売中

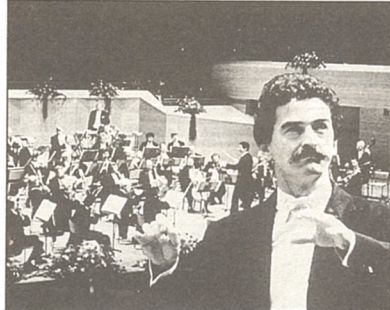
クラシック

レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」
1/30(日) 3:00PM・グリーンホール(大) (子)
S席12,000円、A席10,000円、B席8,000円、
C席・学生席(売切)



＜芸術監督・首席バレエマスタ＞ニコライ・ボヤルチコフ
＜管弦楽＞レニングラード国立オペラ・バレエ劇場管弦楽団
＜演目＞「白鳥の湖」全幕
歴史と伝統に育まれた、「世界で最も美しい」レニングラード・バレエ。原典版「白鳥の湖」をお楽しみください。

'94ニューイヤー・コンサート
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
1/22(土) 5:00PM・グリーンホール(大) (子)
S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円、
学生席2,000円



＜指揮＞アルフレッド・エッシュベ
＜曲＞雷鳴と電光/わが人生は愛と喜び/美しく青きドナウ/ドナウのほとりから 他
本場ウィーンのニューイヤー・コンサートそのまもの、華麗で楽しいウィンナ・ワルツの決定版を心ゆくまでお楽しみください。

演劇・ポップス etc.

劇団四季ミュージカル「はだかの王様」
1/7(金) 7:00PM・8(土) 3:00PM・グリーンホール(大)
S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円



＜構成・演出＞浅利慶太
＜台本＞寺山修司
＜衣装＞森英恵
＜出演＞日下武史
他劇団四季

★3才児以上有料
(チケットが必要です。)

寺山修司、森英恵、そして浅利慶太によって、アンデルセンの童話が、豪華で楽しい舞台になりました。子どもと、むかし子どもだった大人のための劇団四季オリジナル・ミュージカルにどうぞご期待ください。

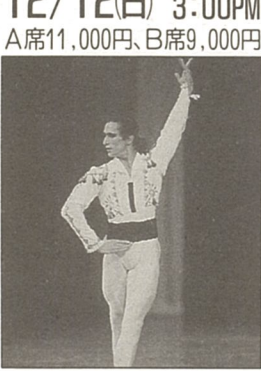
バロック音楽世界の旅Ⅲ、＜イタリア＞
～イタリア・バロックのチェロ音楽の精華～ (子)

12/10(金) 7:00PM・グリーンホール(多)
全席自由 一般2,500円、高校生以下1,500円
＜出演＞鈴木秀美(バロックチェロ)、ライナー・ツイバーリン(バロックチェロ)、鈴木雅明(チェンバロ)
＜曲＞ベルゴレージ:シンフォニア/ヴィヴァルディ:チェロ・ソナタ/ジェミニアーニ:チェロ・ソナタ/ボッケリーニ:チェロ・ソナタ



IV.＜フランス編＞94年2/25金 発売中

オールスター・バレエ・ガラ'93
12/12(日) 3:00PM・グリーンホール(大)
A席11,000円、B席9,000円、S・C・学生席(売切)



＜出演予定＞ファルフルジマフ/マイヤ・プリゼツカヤ/リュドミラ・セメニヤカ/ゲジナス・タランガ/リュボフ・クナコフ 他
世界のバレエ界を代表するトップ・スターたちの夢の共演。

(子)

ポリショイ・バレエの若手スター、ガリーナ・ステパネンコの本公演への参加が決定いたしました。グリーンホールでは、「黒鳥のパド・ドゥ」または「ドン・キホーテ」を踊る予定です。

モスクワ・アカデミー少年合唱団
12/23(木・祝) 3:00PM・グリーンホール(大)
S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円



＜指揮＞ヴィクトル・ポポフ教授
＜第1部＞「ロシアの歌」:
ボルガの舟歌/トロイカ/
カリカ 他
＜第2部＞「ロシアと世界の
クリスマス・ソング」:
きよしの夜/アヴェ・マリア/
ハレルヤ 他

(子)

名門モスクワ合唱芸術アカデミーの精鋭が初めての来日公演をおこないます。この合唱団は、ここ毎年のヨーロッパ公演で、西欧の著名な合唱団をはるかに上回る実力と高く評価されています。

ライブコレクションニ14
宮間利之とニューハート「ザ・ビッグ・バンド・ナイト」
1/28(金) 7:00PM・グリーンホール(多)



全席指定4,000円
＜曲＞D.エリントン:テイク・ジ・A・トレイン/C.パーカー:ドナ・リー/C.コリア:スペイン/J.コルトレーン:ボディソール/D.ガレスピー:ナイト・イン・チェンニア/ロドリゴ:アランフェス 他

“大人ののためのオリジナル・ライブ”ライブコレクション。今回は、グリーンホールの多目的ホールという小さな空間で、本格的なビッグ・バンドのサウンドを楽しんでいただこうという趣向です。

相模原市民会館 他

劇団木馬座「白雪姫と7人のこびと」

12/19(日) 11:30AM/2:30PM
S席2,500円、A席1,500円



＜原作＞グリム
＜脚本・演出＞彦坂たくと
＜音楽＞豊島修一
＜美術＞森やすじ

※3才児以上有料
(チケットが必要です)

1994ニューイヤー
ポップオーケストラ・コンサート

1/9(日) 3:00PM・相模原市民会館 (子)

全席指定 1,994円
＜指揮と司会＞松尾葉子
＜ゲスト＞ダニエル・カール
＜独唱＞池田京子
＜演奏＞松尾葉子とゆかいな仲間たち
＜クラシック名曲集＞
レハール:ワルツ「金と銀」/クライスラー:愛の喜び/サン＝サーンス:「動物の謝肉祭」から「白鳥」/J.シュトラウス:雷鳴と電光
＜オペラ・アリアの楽しみ＞
（「ルックンブルクの伯爵」から「花嫁なのに相手は誰」/オンブラマイフ/「メリー・ウイダー」から「ウィリアムの歌」/ワルツ/ウィーン我が夢の街）



第8回名人劇場「小さん・小三治 親子会」南市民ホール 1/15(土・祝)はチケット売切

グリーンホール
&市民会館

チケットセンター情報

電話予約は 0427(42)9999 10:00AM
～7:00PM

▶1月1日以降の催し物の中から、現在チケット発売中と発売を予定しているものをご紹介します。▶予定は予告なく変更されることがありますので、詳細は、各＜問＞にお問い合わせください。▶㊦＝ぴあ ㊧＝セゾン ㊨＝C N

加トちゃん笑って笑って音楽会	ウィナーワルツ・アンサンブル	鳥羽一郎
3/20(日) 2:00PM/6:00PM グリーンホール(大) ＜市民先行電話予約受付＞～6枚まで～ 11/20(土)チケットセンター☎0427(42)9999にて受付！＊電話予約のみ(窓口での取扱いはありません。)*また、予約にあたって、座席の指定等はできません。チケットの引取りは11/21(日)～11/28(日)まで。 ▶S席4,000円、A席3,500円 一般発売＝11/21(日) ＜問＞市民先行電話予約(チケットセンター)☎0427(42)9999 ㊦ ㊧ ㊨ 一般発売(SBM音楽堂)☎045(212)5555	1/13(木) 7:00PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶S席5,000円、A席4,500円 ＜問＞民音☎045(231)9999	1/21(金) 2:00PM/6:30PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶S席4,500円、A席3,700円 ＜問＞民音☎045(231)9999

沢田知可子	ザ・スタイリステックス	宇都宮 隆
2/3(木) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶全席指定4,635円 ＜問＞KMミュージック☎045(201)9999	2/4(金) 7:00PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶S席6,000円、A席5,000円 ＜問＞KMミュージック☎045(201)9999	2/14(月) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶全席指定4,635円 ＜問＞ホットスタッフ☎03(5839)9999

細川たかし	高橋真梨子	歌とフルートの調べにのせて
2/23(水) 2:00PM/6:00PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶S席5,000円、A席4,500円 ＜問＞民音☎045(231)9999	2/28(水) 6:30PM グリーンホール(大) ㊦ ㊧ ㊨ ▶S席5,000円、A席4,500円 ＜問＞KMミュージック☎045(201)9999	1/13(木) 6:30PM グリーンホール(多) ㊦ ▶全席自由3,000円 ＜問＞上田郁代☎0462(75)1540

さがみはらの音楽家たち
創作オペラ「笠じぞう」

12/4(土) 3:00/7:00PM・グリーンホール(多)
全席自由2,000円

＜第一部＞映画音楽より:慕情/トナリ/踊りあかそう/虹の彼方に
＜第二部＞創作オペラ「笠じぞう」
＜出演者＞星野由香利、山本真澄、増山真由美、小林祥子、久保田華代子、上野真紀、大見幸司、井川陽代、コール・プルメリア(合唱)
＜問＞小林☎0427(54)2286
主催:相模原音楽家連盟
後援:相模原市民文化財団

～インテルメッツォ～ Intermezzo

特等席

グリーンホールのお客様には、もうすっかりおなじみになった、ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団。毎年1月には、思わず踊り出したくなるような、素敵なウィンナ・ワルツの調べを聞かせてくれています。
オーストリアからの一行は、みんな陽気で楽しい人達。楽団員だけでなく、マネージャーや制作のスタッフたちも一緒にやってきます。そのうちのひとりに、赤いワンピースを着た、一行の母親ぐらゐの年齢の女性の姿がありました。やがて、開演の時間になり、オーケストラは演奏を始めました。客席のお客様たちも、美しく楽しい音楽に満足していらっしやる様子で、スタッフもひと安心。そして最後の曲が演奏されているとき、ふと舞台のそで(客席から見えない、舞台のスタッフたちが控えている場所)に、さっきの女性の姿が。彼女は、舞台から聞こえてくる、ウィンナ・ワルツの調べに乗って、見事なワルツを踊っているのです。とても楽しそうに。客席では踊ることができませんから、彼女にとっては、そこが「特等席」だったのです。

▶ 催し物は一般の方が入場できるものを選んで掲載しています。▶ 催し物の内容によっては、小さなお子様の入場をお断りする場合がありますので、チケットをお求めの前にご確認ください。▶ ★の公演は、グリーンホール＆市民会館チケット・センターでチケットを扱っています。

日 時	催 し 物	入場料金	出演・曲目等	お問合せ先
グリーンホール相模大野・大ホール 休館日＝12/6月、7火、29水～31金（多目的ホール/チケットセンターとも）				
12/1(水) 7:00PM	専修大学フィルハーモニーオーケストラ 第21回定期演奏会	全席自由400円、学生以下300円 当日一律500円	〈曲〉シューマン：交響曲第3番「ライン」/グリーグ：組曲「ペール・ギュント」より抜粋/ボロディン：歌劇「イーゴリ公」より、他	同オーケストラ・山野 ☎044(952)2564
2(木) 6:30PM	ニニ・ロッソ コンサート	(売切)	冬になるとやってくる、まるでサンタクロースのようなニニ・ロッソ。暖かな人間性がにじみで彼の演奏は、聞く人の心をいつも「ホット」にさせてくれます。	民音 ☎045(231)9999
4(土) 6:30PM	市民合同演奏会「第九」	★全席自由1,000円	〈指揮〉小松一彦 〈曲〉ヘンデル：オラトリオ「メサイア」よりNo.1、21、24、ベートーヴェン：交響曲第9番二短調 作品125「合唱付」	鈴木義人 ☎0427(62)0833
5(日) 0:00PM	猿若流日本舞踊発表会「吉方会」	入場無料	(清元)山姥(特別出演：猿若流分家 猿若吉代)、祭の花笠(会主)	猿若吉方 ☎0427(42)2976
10(金) 2:00PM 6:30PM	朝丘雪路 コンサート	★S席4,800円、A席4,300円	ますます円熟味を増した朝丘雪路、待望のオン・ステージ。芝居仕立ての第1部と自身のオリジナルからポップスまでたっぷり聴かせる第2部。	民音 ☎045(231)9999
11(土) 6:30PM	和泉短期大学ハンドベル・クワイア 第10回定期演奏会	全席自由1,000円	〈曲〉ウィリアムテル序曲、みめぐみゆたけき、クリスマスソング 他	同大・青木 ☎0466(22)5254
12(日) 3:00PM	オールスター・バレエ・ガラ'93	★S席(売切)、A席11,000円、 B席9,000円、C席、学生席(売切)	〈出演予定〉ロドリゴ・セメニカ/ファル・ルジマト/ゲジマス・タランダ/リュ・ボ・フクナゴ/マイヤ・プリセツカヤ/ユリー・ヴァシュチェンコ 他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
16(木) 7:00PM	クライズラー&カンパニー コンサート	★全席指定4,635円	伝統があり格調の高い「ザルツブルグ音楽祭」に招待された彼らが、クラシックの殿堂をディスコ状態に!?しちゃった。今回のコンサートでも!	KMミュージック ☎045(201)9999
18(土) 5:00PM	中村紘子 ピアノ・リサイタル	★S席5,000円、A席4,000円 B席3,000円	〈曲〉ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第23番へ短調「熱情」/チャイコフスキー：「四季」/バーバー：ピアノ・ソナタ 変ホ長調op.26	神奈川芸術協会 ☎045(453)5080
19(日) 2:30PM	相模原市民吹奏楽団 第29回定期演奏会	★全席自由600円	〈指揮〉安保國重 〈曲〉R.ワーグナー：オペラ「ニュールンベルクのマイスタージンガー」前奏曲 他	同団・家徳 ☎0427(53)4640
20(月) 6:30PM	日本大学農獣医学部管弦楽団 第9回定期演奏会	★全席自由400円、当日500円	〈曲〉モーツァルト：「フィガロの結婚」序曲/チャイコフスキー：幻想序曲「ロメオとジュリエット」/フランク：交響曲二短調	同団・小野明子 ☎045(974)0035
23(木) 3:00PM	国立モスクワ・アカデミー少年合唱団	★S席5,000円、A席4,000円 B席3,000円	〈曲〉第1部：ロイカ/カチューシャ/ブラームスの子守歌 他 第2部：「ロシアと世界のクリスマス・ソング」きよしの夜/アヴェ・マリア/もろびとこぞりて 他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
24(金) 6:30PM	ザ・プラタース コンサート	★S席4,000円、A席3,000円	X'mas Special〈曲〉ONLY YOU、煙が目にしみる、アンチェインド・メロディ、港の灯、他	KMミュージック ☎045(201)9999
25(土) 4:00PM	東海大学付属相模高校 第27回定期演奏会	入場無料	〈曲〉ローマの祭、ボレロ、他	東海大学付属相模高校 ☎0427(42)1251
26(日) 1:00PM 4:30PM	東海大学付属相模中学校 第10回定期演奏会 東海大学付属相模高校 第27回定期演奏会	入場無料	中学：アルルの女、エルザの大聖堂への行列、他 高校：ローマの祭、ボレロ、他	東海大学付属相模高校 ☎0427(42)1251

12/4(土) 3:00PM 7:00PM	さがみはらの音楽家たち 創作オペラ「笠じぞう」	★全席自由2,000円	第一部:映画音楽より、慕情、トゥッテ、他 第二部:創作オペラ笠じぞう(作曲) 加藤由美子(出演)星野由香利・山本真澄・小林祥子・久保田華代子 他	小林祥子 ☎0427(54)2286
10(金) 7:00PM	バロック音楽世界の旅Ⅲ (イタリア)〜イタリア・バロックのチェロ音楽の精髓〜	★全席自由、一般2,500円 高校生以下1,500円	〈出演〉鈴木秀美、ライナー・ツィパーリンク(バロックチェロ)、鈴木雅明(チェンバロ) 〈曲〉ベルゴレージ:シフォニア/ヴィヴァルディ:チェロ・ソナタ 他	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999
18(土) 7:00PM	'93ギタークリスマス コンサート	全席自由2,500円	新日本ギターアンサンブル(指揮:小林徹)、JAEMギター アンサンブル(曲)A列車で行こう/シャコンヌ(J.S.バッハ)	日本音楽教育協会 ☎044(987)1691
20(月) 6:00PM	女子美術大学箏湖会 第21回定期演奏会	入場無料	〈曲〉乱輪舌、琉歌、ザ・ラスト・エンペラー 他	同大学・菅原 ☎03(3729)1930
21(火) 1:30PM 6:30PM	丸山浩路 感動パフォーマンス	全席指定3,000円 高校生以下2,000円	〈語り〉バワフルな津軽三味線にのせてのドラマチック民話/ ペロ出しチョンマ 他 〈出会〉ア・ラ・カルト華麗なビ ビにうつられて、アートフルエピソード/五井先生と太郎 他 ※手話通訳つき	プロジェクトDAN ☎045(314)7461
22(水) 6:30PM	県央演奏家協会 第11回クリスマス コンサート	全席自由2,500円 高校生以下1,500円	音楽童話「長靴をはいた猫」、テレマン「カンタータ」、メン デルスゾーン「トリオ」 他	同会・大野 ☎0427(43)2598

12/2(木) 9:30AM 3(金) 9:30AM	さがみ風っ子文化祭 合同学芸会	入場無料		相模原市指導課 ☎0427(54)1111
4(土) 10:30AM	津軽民謡の集い	全席自由1,000円	コンクールと民謡ショー	相模原清謡会・藤崎 ☎0427(43)5234
10(金) 10:00AM	第24回民謡の集い	入場無料	レクリエーション協会会員による毎年恒例の発表会、日頃の練習の成果をお見せします。	相模原市レクリエーション協会・内田 ☎0427(55)9781
12(日) 2:00PM	相模原市立上溝中学校吹奏楽部 第12回定期演奏会	入場無料	〈曲〉歌劇イゴリ侯より「ダッタン人の踊り」、抒情的序曲「マナティ」、ウィンターワンダーランド、ハレ 他	相模原市立上溝中学校 ☎0427(55)3711
19(日) 11:30AM 2:30PM	劇団木馬座「白雪姫と七人のこびと」	★S席2,500円、A席1,500円	世界中の子供たちから、時代を超えて愛されているグリムの名作童話が、木馬座によって素敵なメルヘンミュージカルになりました。	グリーンホール・チケットセンター ☎0427(42)9999

[illegible]

相模原市民会館
0427(52)4710

市役所

あじさい会館

相模原警察署

国道16号線

相模原線
相模原駅

至八王子
至町田

至上溝

- 横浜線相模原駅より1番線バスにて市民会館前下車。
横浜線相模原駅より徒歩20分。
- 小田急線相模大野駅より3番線、鶴野森経由、JR相模原駅行バスにて警察前下車。

〈取扱チケット〉

- ①相模原市民文化財団・主催公演
- ②チケットセンター情報欄にて紹介した公演
- ③「月間スケジュール」中★マークのついた公演などです。

〈チケットお求め方法〉

- ①電話予約後窓口へ
- ②直接窓口へ

〈電話予約・お問い合わせ〉

☎0427(42)9999チケットセンター

営業時間 10:00AM～7:00PM

■伊勢丹相模原店B館1F	(10:00～19:00 水定休)	■ジャスコ相模原店3F	(10:00～19:00 木不定休)
■すみや相模原相模台店	(10:00～19:00 第2・3水休)	■ニチイ海老名店ポトラッチ	(10:00～19:00 無休)
■忠実屋橋本店3F	(10:00～19:00 水定休)	■タイトムセン新百合ヶ丘ミロード	(10:00～19:00 無休)
■アイワールド相模原店4F	(10:00～19:00 火不定休)	■ダイエー海老名店2F	(10:00～19:00 水定休)
■サトームセン相模大野店5F	(10:00～19:00 水定休)	■厚木ビブレ1F MYCAL21	(10:00～19:00 不定休)
■相模大野岡田屋モアーズ	(10:00～19:00 水不定休)	■TSUTAYA座間店	(10:00～19:00 無休)
■KEIOサービスセンター橋本	(10:00～19:00 無休)	■AMENITY BOX YAMAMOTO	(10:00～19:00 無休)
■岡田東急百貨店新館7F	(10:00～19:00 水定休)	■丸井町田店2F	(10:30～19:00 水不定休)
■小田急町田店3F	(10:00～19:00 水定休)	■丸井厚木店7F	(10:30～19:00 水不定休)
■中央林間東急3F	(10:00～19:00 木不定休)	■丸井藤沢店	(10:30～19:00 水不定休)

■ブラザビーマー町田店8F (10:00~19:00 火定休)
■町田スガナミ楽器 (10:40~18:50 水定休)
(10:00~18:00 日祭日)
■町田長崎屋日館 (10:00~19:00 水不定休)
■ツーリストプラザ南林間店 (10:00~19:00 不定休)

♪ ————— ♪

「おたより」お待ちしております

相模原市民文化財団では、皆様からのおたよりをお待ちしております。この情報紙に対するご意見・ご感想・苦言・その他、どんな事でも構いません。いただいたおたよりは、紙面にて1部を紹介させていただきます。葉書、封書は問いません。掲載させていただいた方には特製レボホンカードをプレゼントさせていただきます。

▶あて先

〒228 相模原市相模大野4-4-1
相模原市民文化財団
「おたより」係